

美味しかった
親子料理教室



お母さん私も出来るよ!

平成17年7月16日(土)

ふれあいセンターにて親子料理教室が開かれた。

梅雨の合い間天気恵まれ、子供さんも学校行事におわれてか、お母さんは久々のお天気とあつて忙しかったせい、参加者が少なく少し淋しかったが、ふれあいセンターの大人の集まりに声がけして、協力いただき楽しい料理教室となりました。

茄子を使つての献立も、暑い夏の料理には体を冷やす意味から、ぴったりの食材ではなかったでしょう。動脈硬化の予防やガン

を抑える作用があるからです。最近では生活習慣病(成人病)予備軍の児童が増えていることなどで、生活習慣病の「芽」の出ないようにと好評だったと思えます。

次回の料理教室には、お父さん、お母さんも参加され楽しく料理しながら食事の大切さを学びましょう。参加された方本当に有難うございました。

お母さんと参加して

8月16日(土)、親子料理教室に参加した西野華純ちゃん(日章小1年生)がインタビューに答えてくれました。

「今日はいろんな料理を皆と一緒に作って楽しかったです。料理もいっぱい食べてうんと美味しかったです。次も参加したいです。」

学校では一年生では2クラスで、20人のクラスで仲良しの友達もいっぱいできて、毎日学校が楽しいです。一番好きな科目は体育で

す。学校の給食はお米の食事が多く、味も良くてお昼の食事が待ちどろしいです。もう間もなく夏休みで学校のプールで泳ぐのが楽しみです。」

一年生の一学期が終わつて、学校がとても楽しい気持ちで良く伝わってきました。

今年の私の夏のひと時

今年の私の夏休みは8月11日(木)に高知竜馬空港から始まった。毎年夏休みには息子、娘、孫達と過ごすのが恒例となっています。小学生の孫がいるから一週間の日程のうち前半の3日は埼玉の息子夫婦と3姉妹の5人家族、後半の3日は神奈川で娘とその長女と双子(男の子)の4人家族と過ごしました。(娘は出張中で不在)年に一度の事なので首を長くして待つていたようですが、子供達のもう一つの本音はおじいちゃんの懐を狙っていたのは先刻分っていました。

た。埼玉の小6、小2、3歳の3姉妹に早速イオンのジャスコに連れて行かれて、お気に入りの「ぬいぐるみ」等を言うがままに買わされたことは言うまでもありません。夜は数日前から密かに準備していた肝試しにまんまと肝を冷やされました。3日目の夜は荒川の堤防沿いの花火大会に参加して豪華な15000発の花火に酔いしれました。花火が終わつて帰路について間もなく土砂降りの雨に見舞われ、まるで濡れ鼠、それでも子供達は非日常の出来事が結構楽しかったようです。(近森孝一)



ひさびさに近森ファミリー集合

編集後記

残暑厳しい日が続いていますが、朝夕はめつきり肌に秋を感じる候となりました。皆様には益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。岩村ふれあいセンター完成以来、一年有余経過し地域の皆様が公民館を活用し公民館活動に積極的に参加され大変嬉しく存じます。さて、「岩村ふれあいセンター便り」第2号発行の運びとなりました。去る、5月第1号のふれあい便りは始めての試みで編集上何かと不十分な点や、反省点がありました。今回、第2号の発行に際しては第1号の反省の上に立つて少しでも良い広報をめざして取り組んでまいりました。今後広報の内容や編集に付きまてご意見やご助言をお寄せ頂ければ、大変ありがたい存じます。第3号発行は12月の予定です。今後とも益々ご支援、ご協力をお願い申し上げます。